

練習の成果を発揮し目指せベスト8!!

— 市町村対抗福島県軟式野球大会 国見町チーム紹介 —



チーム一丸となって勝利を掴み取ります!!



福島県内の市町村間の交流や軟式野球のレベル向上を目的とした「第16回市町村対抗福島県軟式野球大会」が、9月10日に開幕します。

今年のチームは昨年に引き続き、安藤雅規監督のもと、主に20代の若い選手で編成されています。新メンバーも加入し、これまでの経験と新戦力の融合による新たなチーム作りを目指し、練習に取り組んでいます。

国見町チームの初戦は9月19日に「牡丹台野球場」(須賀川市)でいわき市と下郷町の勝者と対戦します。みんなで国見町チームを応援しましょう!!

出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
	代表	佐久間裕明	5	内野手	服部 琢弥
30	監督	安藤 雅規	6	内野手	菅野 歩夢
10	主将	松浦 昭太	16	内野手	鈴木 俊大
1	投手	齋藤 奨	23	内野手	高橋 敦也
11	投手	佐藤 克彦	28	内野手	佐藤 哲也
17	投手	齋藤 翔	29	内野手	川名 敦
18	投手	高橋 薫	8	外野手	高野 陽呂
19	投手	佐藤 玲温	13	外野手	中木 秀悟
2	捕手	佐藤 健郎	15	外野手	阿部 仁洋
21	捕手	滝澤 瑞希	20	外野手	村上 正幸
22	捕手	佐藤 空大	24	外野手	本田 直也
26	捕手	熊坂 瑛都	25	外野手	大竹 由樹
3	内野手	佐藤 大雅	27	外野手	鈴木 雅也
4	内野手	安藤 祥都			

国見町チーム主将

しょうた
松浦 昭太さん



今年の国見町は新戦力選手が加入し、若手主力のチームです。

投手を中心とした、守りと機動力を生かした攻撃で少ないチャンスをものにして勝利を掴みたいです。

試合当日はチーム一丸となって試合に臨みますので、応援をお願いします。



夜空を彩る大輪の花 国見町希望の光プロジェクト 2022

町内3か所から同時に打ち上げられた花火



▲花火を楽しむ子どもたち



▲道の駅から見上げた花火

「国見町希望の光プロジェクト2022」が8月6日に行われ、色鮮やかな大輪の花火が夏の夜空を彩りました。
今年で3回目となるこのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響で、外出に自由や不安を感じている皆さんに「素敵な夏の思い出」を作ってもらったため、国見夏まつり実行委員会(事務局・町商工会)が企画。町内のどこからでも同じ花火が見られるよう、打上げ花火を町内3か所から同時に打ち上げました。

また、打ち上げ場所を非公開とすることで「三密」を防止し、自宅や自宅近くから家族や大切な人と一緒に楽しんでもらえるよう、工夫しました。
終わりが見えないコロナ禍のなか、1日も早い収束と穏やかな日常を——そんな願いが込められた大輪の花火が、重く息苦しい雰囲気吹き飛ばし、皆さんが素敵な夏のひとときを過ごしました。



川内地区から撮影した花火

▼商工会商業部・女性部・青年部による配達作業



今年も町内事業者のオードブルやお刺身盛りなどの注文・配達を行いました。

Interview 国見夏まつり実行委員長

長期化する新型コロナウイルス感染症の拡大、第7波の到来や強力な変異株の出現により、今年度も「三密」を避け、感染予防を図った事業として昨年に引き続き『国見町希望の光プロジェクト2022』を企画・開催しました。



遠藤 和則さん

「コロナ早期収束祈願」という願いを乗せた花火を、町内複数箇所から同時に国見町の夜空に打ち上げました。町民みんなで同じ花火を見上げることで、共通の「夏の思い出」としていただけたなら幸いです。

コロナ禍での苦境にありながらも、協賛いただいた町内外の企業・事業主の皆さま、感染リスクがある中、準備・運営に協力いただいた関係機関の皆さまに感謝いたします。



▲「おHANABIセット」を受け取った購入者